



俳句雑誌編集長が教える

『松尾芭蕉から学ぶ

俳句の奥深さ』

講義十句会

古池や蛙飛び込む水の音

蛙は池に何匹くらい飛び込んだのだろうか！

閑さや岩にしみ入る蝉の声

詠んだ時、蝉は本当に鳴いていたのだろうか？

◆講座内容(予定)

○1日目 5月22日(火)

俳句とは何か、俳句の作り方

松尾芭蕉の句を例題に基礎からわかりやすくお話し
ます。

次回までに2句創作していただきます。

お渡しする短冊に記入してお待ちください。

○2日目 6月19日(火)

前回のレクチャーのまとめ

参加者が創作した句で句会を行います。

今回の句会の流れ

- ①短冊を全員より回収→まとめたものをトランプの要領でキル
(切る)
- ②句を清記したコピー用紙を配り良いと思う句を選ぶ
- ③選んだ句を順番に発表
- ④講師が全句に講評

日 程 5月22日・6月19(全2回)

火曜日 午後1時~3時

会 場 みらい館大明(池袋3-30-8)

参加費 3,000円

定 員 20名(事前申込・先着順)

申込み お電話か email もしくは大明窓口にて

☎ 03-3986-7186

✉ miraikan_taimei@yahoo.co.jp

主 催 NPO 法人いけぶくろ大明(みらい館大明)

後 援 豊島区

◆講師紹介

林 誠司 (はやし・せいじ)

月刊「俳句界」編集長、俳人

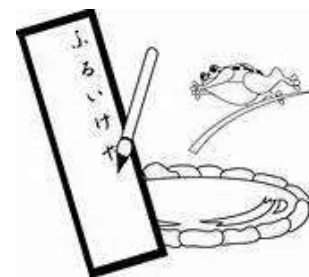
1965年東京都生まれ。

2001年、句集『ブリッジ』で俳人協会新人賞受賞。俳人協会会員。現在は俳句総合誌、月刊「俳句界」(株式会社文学の森)の編集長を務めながら、俳人としても活躍。一人でも多くの人に俳句の楽しさを広めようと、積極的に俳句講座や講演も行っている。

※最新句集は2011年『退屈王』

※ブログ【俳句オデッセイ】

<http://blogs.yahoo.co.jp/seijihaiiku>



・池袋駅C1番出口より徒歩15分

・東京メトロ有楽町線要町駅5番出口より徒歩12分

☆大明 Hi-school のご紹介☆

●みらい館大明が企画する「大人対象」の講座を総称したものです。各科目の講座は、座学よりも体験的な内容を重視しています。1講座から参加でき、講座費以外の入会金などはありません。



☆人文・生活科のご紹介☆

食文化と一緒に学ぶ語学講座や身近な朗読講座など、

「普段の生活がちょっと変わる」をコンセプトにしています。

※みらい館大明は、地域の有志で構成されたNPO法人いけぶくろ大明が管理・運営する閉校施設です。